

アンケートより

■ 今日特に「気づいたこと」や「発見したこと」は？

- ・ 学生まちづくり甲子園の案がこれからのワークショップにつながってほしいと思った。
- ・ 初めて参加しましたが、グループの方が皆さん良い方で楽しくできました。
- ・ 長久手市の“まち”を熱く考えている人が多いことに驚いた。
- ・ 学生がしっかりした意見を持っていて、未来図に希望が持てます。
- ・ 今日みたいな交流会にもっともっと参加していきたいです。今は学生ですが、大人の方とお話できて、勉強になりました！
- ・ 多くの方とご縁ができました。
- ・ 市民まちづくりプラン、楽しみです！
- ・ 今まで参加できていなかった回のふりかえりができたのでよかったです。
- ・ 計画をつくるだけでなく、自らが発信者にならないといけないことに気づいた。

■ 自由意見

- ・ 30代・40代の参加が若干少ないと感じました。
- ・ 参加するまでは足が重いですが、参考になることがたくさんありました。
- ・ 日常と未来、どちらも大切。
- ・ 交流の時間が短かった。
- ・ 多くの方と出会う、また、友達が増えました。
- ・ まちづくりというネタで、世代を超えた交流を生んでいる、それこそがまちづくりの基礎になっていると思いました。

一年間の取組を通して

この一年間のワークショップなどで、延べ約1,000人の方に参加いただきました！本当にありがとうございます！ながくて未来図づくりは、これからも続き、今度は、「市民まちづくりプラン」づくりに向けた取組に入っていきます。今後も、楽しみながらまちのことを考え一緒に行動する「仲間」のご参加をお待ちしております！！よろしくお祈りします！！



次回予告

第1回市民まちづくりプランづくり会議 開催します！！

日時：2018年4月22日（日）10:00～12:00

場所：市役所西庁舎3階 研修室

内容：①ながくて未来図づくりこれまでの取組の確認

②「長久手の未来に向けて、私たちができること」を考える

スマイルポイント
対象事業

こちらから申し込めます↓



第2回は、5月26日（土）14:00～16:00

第3回は、6月30日（土）10:00～12:00

いずれも市役所西庁舎3階研修室で開催します。ぜひ続けてご参加ください！

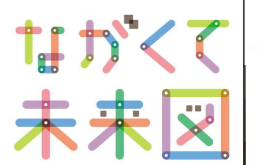
みんなで作る！

ながくて未来図

NewsLetter NO.⑥

2018.4月発行

長久手市経営企画課



ながくて未来図づくり一年間のふりかえり

& 次の一歩へ向けてキックオフ交流会を開催しました！



2018年3月31日（土）

14:00～17:00

福祉の家集会室 参加者57名

本市では、平成29年度から、多くの市民のみなさんと一緒に、これからのまちづくりの指針となる第6次総合計画（愛称：ながくて未来図）の策定作業に取り組んでいます。

今回は、平成29年度最終日に、ながくて未来図づくりの1年間の取組をふりかえるとともに、来年度に向けての交流会を開催しました！当日は57名もの参加があり、もりだくさんのプログラムを、まじめに話し合い、楽しむところは楽しみながら、進めました。多くの市民同士が交流しながら、知り合い、会場に笑顔があふれていたのが印象的でした。

プログラム

14:00 一年間のふりかえりムービー上映

14:10 これまでの成果報告

14:40 グループワーク

①アイスブレイク

②将来像（案）の感想を語ろう！

15:55 休憩

16:05 学生まちづくり甲子園結果報告

16:15 市民まちづくりプラン説明

16:25 交流会「名前ビンゴ！」

ムービー上映

「ながくて未来図づくり1年間の取組の軌跡」ムービー上映!

平成29年5月に開催した「キックオフパーティー」から夏に各学区で行った「Think Nagakuteキャラバン」、秋頃から今年の1月にかけて行った「テーマ別検討会議」までの取組の軌跡のムービーを、参加者全員で鑑賞しました!

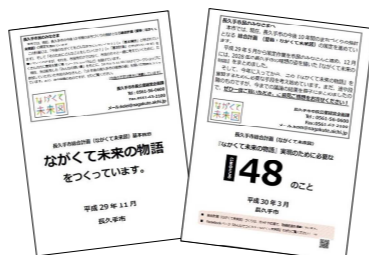
多くの方に参加いただき、何度も何度も話し合いながら、まとめていくこのながくて未来図づくりの過程は、一見すると「遠回り」にも見えますが、その過程こそが、みんながまちに愛着を持つことにつながると信じ、これからも取組を進めていきます。



これまでの成果報告

「ながくて未来の物語」、「ながくて未来の物語実現のために必要な48のこと」紹介

これまでいくつものワークショップ等の取組を経て、現在のところ、「人づくり」「子ども」「自然環境」「生活」「交流」「都市経営」「市政運営」の7つの分野ごとの2028年の理想の姿を描いた「ながくて未来の物語」と、その物語を実現するために必要な48のことをまとめました。今後もみなさんに意見を聞きながら計画づくりを進めます。



※資料については、昨年11月、今年3月に全戸配布しております。市HPでもご覧いただけます。

グループワーク

①アイスブレイク 「紙のタワーをつくろう！」

A4用紙30枚だけを使って「どれだけ高いタワーを作れるか」にグループごとにチャレンジ! 「ああでもない、こうでもない」とお互いに知恵を持ち寄り、タワーを作成! なんと、優勝グループは180センチもの高さのタワーを作成しました! 「みんなの知恵を持ち寄りみんなで作れば、すごいタワーができる!」このことは、まちづくりも一緒かもしれませんね。



優勝グループのタワー

②将来像(案)について語り合おう!

これまでの市民のみなさんとの話し合い等を経て、事務局より市全体の将来像「**つながって! ひと つないで! みどり みんなではぐくむながくて**」を提案しました。それについて各グループで感想を話し合いました!



- 《主な意見》
- 「はぐくむ」という言葉が難しい
 - 「ながくて」は漢字が良い
 - 10年後の理想の姿を考えさせる具体性に欠ける
 - 見た人に考えさせるような要素があると良い
 - つながりは大事だけど、結果的に生まれるもの

学生まちづくり甲子園

成果報告

学生まちづくり甲子園に出場した高校生が代表して成果を発表しました!

平成30年2月10日に開催した「学生まちづくり甲子園」に出場したチームを代表して栄徳高校ボランティア部の生徒2人が、参加者に当日の様子や今後の展望を話しました!

若者ならでの視点でまちづくりのアイデアを考えた高校生・大学生6チームの発表内容や、これから発表したアイデアを「市民まちづくりプラン」の検討の中で、地域の方に協力してもらいながら実現させていきたい、という想いを発表してくれました!



※学生まちづくり甲子園の様子については、市HPでご覧いただけます。

市民まちづくりプラン

ながくて未来図づくり、次のステップへ「市民まちづくりプラン」づくり始めます!

ながくて未来図づくりは、平成30年4月から、これまで描いてきた理想の未来を実現するために、市民のみなさんで取り組む内容をまとめた「市民まちづくりプラン」づくりに入ります!

いずれ本市にも訪れる超高齢・人口減少社会により、行政だけでは太刀打ちできない多くの課題が押し寄せてくることが予想されています。そのとき必要になるのが、「市民のみなさんの力・地域の力」です。学生まちづくり甲子園で提案のあったアイデアを含め、市民のみなさんが「やってみよう!」と思う具体的なアクションをみんなで考え、実際に行動に移しながら、市民まちづくりプランにまとめていきます。(今後の予定は裏面)

市民まちづくりプランについて

今はまだ見えていない・見えにくい課題が、今後の高齢化・人口減少に伴い、顕在化される波のように押し寄せてきます...

超高齢化・人口減少

介護 認知症 孤立死 税収減 社会保障費増 公共施設老朽化

行政だけでは太刀打ちできない!!

交流会

BINGO

「名前ビンゴ」で交流しよう!

1人1枚配られた「名前ビンゴカード」を使い、8人の人とお話をしましょうというゲーム感覚で交流するプログラムを最後に実施しました! 「今日、参加した理由は?」「マイブームは?」などを聞きながら会場内で自由に動き回り、8人の方とお話しし、お話しした人の名前を真ん中(真ん中は自分の名前)以外のマスに埋めていきました。最後に、ビンゴの要領で、数字ではなく、参加者の名前を読み上げ、見事「ビンゴ!」した方は、景品をゲットしました!

